

私のすすめるこの1冊

片田 容子（附属図書館 職員）

『フタバスズキリュウもうひとつの物語』

佐藤たまき（著）

フタバスズキリュウとは、中生代に生きた海生爬虫類で、首長竜の一種です。福島県いわき市の双葉層群という地層から、当時高校生だった鈴木直氏によって発見されました。1980年公開の映画『ドラえもん：のび太の恐竜』にも登場し、「ピーちゃん」という名前でのび太に育てられます。2006年にもリバイバルされた人気作で、一度は耳にした人もいるかもしれません。

しかし、1968年に発見されたフタバスズキリュウは、「新種の可能性が高い」と言われつつも、新種として正式に登録されたのは2006年のことでした。当時の日本には古生物学研究の土壌がまだ育っていなかったことや、限られた古生物の化石から新種と断定するには多大な労力が必要となることなどが主な理由とされていますが、本書はこの「多大な労力」を払った研究者の1人による、新種登録までの軌跡を記した本です。

とはいえ難解なものではなく、幼少期の恐竜マニアぶりから部活に打ち込んだ高校時代、大学入学後の学友との交流なども軽妙に語られます。一見すると本筋からそれているように見えますが、そうではありません。当時まだ研究者の少なかった古生物学で指導教員や研究テーマを見つけること、留学先で

のホームシック、若手研究者の就職難など、著者は研究の過程で様々な困難に直面します。そのたびに、子供のころから積み上げてきた自分の学習スタイルや、学生時代から培ってきた人脈や研究の手法、失敗を重ねて得た経験などを武器に、諦めず自身の道を進んでいくのです。学部時代に所属した進化古生物学セミナーでは、先輩たちが自身の研究発表を行う中、時に激論を交わし徹底的にやり込められたり反撃したりするのを間近で見ていた経験を語り、その時に得たものを次のように記しています。“自己満足では「研究」にならないこと、論文に書いてあることや偉い先生の意見でも100%正しいとは限らないこと、おかしいと思ったら年下でも初心者でも自由に反論しても構わないこと、説明も反論も感情的ではなく論理的でなければならないこと、知識を得るより考え方を理解するほうが難しいが飛躍的に世界を広げること、わからないことは自分で納得するまで調べなければ自分の言葉では説明できないこと”（p.30）。このことは、著者も文中で述べているとおり、学術研究の本質的な部分であり、古生物に興味のある人や理系の人だけでなく、大学で学ぶ多くの人に気づきを与えてくれる本ではないかと思います。

ブックレポート展示コーナー

テーマは「真面目に勉強」はカッコ悪くない！一歩先を行きたい京教生のためのおすすめ本！

必修科目「教育の理念と歴史」（神代准教授担当分）との協働企画として、受講生が選んだ図書館の本と、内容やおすすめポイントをまとめたブックレポートをセットにして館内に展示します。学生目線で選ばれた本と、力作のレポートをぜひご覧ください！

【展示場所】1階渡り廊下

【展示期間】7月19日（月）～8月11日（水）予定



エリック・カールさん追悼展示コーナー

2021年7月17日（土）まで

『はらぺこあおむし』をはじめとする数々の名作を世に送り出してきたエリック・カールさんが、2021年5月23日に亡くなりました。91歳でした。このたびは、エリック・カールさんを偲び、その魅力を再発見していただけるよう、図書館で所蔵している絵本などを展示しています。



展示コーナーの本は貸出可能です



夏季休業に伴う長期貸出について

学部生：7月29日（木）～9月22日（水）

院生・教職員：7月15日（木）～9月8日（水）

【返却期限日】10月8日（金）

※卒業・修了予定者は9月10日（金）まで

- ★ **日曜開館を実施します**
- ★ 試験期間前の日曜日（7月25日、8月1日）
- ★ を9時から17時まで開館します。
- ★ 試験勉強などにぜひご利用ください！

中学校教科書 2021年度改訂入りしました。

2021年度に改訂された中学校教科書が入りました。学習・研究・実習にご利用ください。



- ★ **リクエストと投票で話題の本を読もう！**
- ★ 学習研究以外のリクエスト本や話題の本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定する企画をしています！学生・教職員のみならずからのリクエストをお待ちしています。どんどん参加してください！リクエストは随時受付中です。

7月の投票期間は
7月1日（木）～7月17日（土）

※結果によっては購入できないこともあります。
※学習研究目的のものは原則として購入しています。

ぜひ、参加してくださいね！

緊急事態宣言解除後の図書館サービスについて

- ★ 附属図書館では引き続き、遠隔授業と対面授業を交えた授業形態であることを考慮し、通常開館を行いつつ、郵送貸出サービスを行っております。
 - ★ 卒業生・修了生の図書館利用の制限を緩和し、7月1日（木）から再開いたします。
 - ★ 来館される場合はマスク着用や手指消毒など引き続き感染拡大防止にご協力ください。
- 詳細なサービスにつきましては附属図書館ホームページをご覧ください。



学修相談カウンター

理数系の院生が、いろいろな質問に対応してくれます。勉強や就職のこと、先輩に相談してみませんか？

オンライン相談ははじめます！

QRコードからアクセスしてください → → → →



（京都教育大学附属図書館 Web ページ）

※本サービスの対象者は本学学生のみです。学外の方、教職員は対象外となりますのでご了承ください。

※Webの「利用時の注意事項」をよく読んでご利用ください。

詳細はホームページやポスターで！

気軽に相談してください！



京都教育大学
それはかなう夢講座

「先生になりたい - それはかなう夢」は、京都教育大学のシンボルフレーズです。「それはかなう夢講座」では、本学の教職員が、学部、大学院のすべての専攻、研究科の学生や教職員の皆さんを対象に、科学の魅力をわかりやすくお伝えしていきます。特に、小学校の先生になりたいと思っている学生の皆さんのご参加をお待ちしています。

第27回のおしらせ

7月中旬YouTube公開予定
※今回はYouTube公開のみです
【講師】石川 誠（社会科学科 教授）
【テーマ】環境問題を経済学で考える



〈概要〉現代社会における国際的な課題として地球温暖化をはじめとする環境問題の解決が挙げられています。環境問題は今に始まったものではなく、以前から存在していましたが、それが20世紀後半になって一気に噴出したと言えます。人間にとって環境は大事なものであり、環境を破壊することに賛成する人はおそらくいないでしょう。それでは、なぜ環境問題はなくなるのでしょうか。本講座では、それについて経済学を使って考えていきます。環境も経済学では一つの財です。この環境という財の特質が、人間の経済活動を過剰にさせていき、環境に過大な負荷を与えることで環境破壊が進みます。環境という財の特質とこのプロセスについて学び理解することで、自分たちの生活の中で環境問題について考える機会にさせていただけたらと思います。

主催：「現代的ニーズを踏まえた「理系」教員養成のためのカリキュラム開発」プロジェクト委員会
後援：京都教育大学同窓会・京都教育大学附属図書館

音楽コンサート（報告）

5月27日(木)13:00~14:00 附属図書館の研修・セミナー室1で、音楽科の山口博明教授と音楽基礎演習受講生のみなさんによる、トーンチャイムのコンサートが無観客にて開催されました。京都教育大学学歌や映画音楽など、よく知られた曲で心癒やされる音色が響きわたりました。



（雨天のため中庭ではなく、研修・セミナー室1で開催されました。）

企画展示室

愛〜きゅんです〜展（報告）

美術領域専攻 美術・書道作品展が開催されました。力作揃いで楽しい展覧会でした！



同好会作品展 KITE・paint the sky my color（お知らせ）

【会期】7月5日（月）～7月16日（金）

児童書コーナー（南館1階）



★学生による絵本のおみかせは、しばらくお休みです。

※児童書コーナーにかわいいカードが飾られていますので、ぜひ見に来てください。



今月の絵本カード（学生作）

『ワニくんのおおきなあし』
作・絵：みやざき ひろかず
出版社：BL出版

教育資料館 まなびの森ミュージアム

【7月の開館日時】
5日（月）、12日（月）、19日（月）、26日（月）
14:00~17:00

今月の逸品
（6・7月）
「草木乾腊法」
展示場所：図書館



教育資料館 まなびの森ミュージアム
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 **今西 竜也** (附属京都小中学校 教諭)

英語の歌に対する学習者の意識とDinの発生—楽しい歌か、役に立つ歌か—

今西 竜也

京都教育大学紀要 2021, No. 138, pp. 145-152

英語の力を身に着ける方法の一つに「英語の歌」というものがあります。音楽が好き人は多いですし、そこに相手はいないので意思疎通ができなくて気まずい雰囲気にもなりません。ことばの意味や本場の洒落た言い回しだけでなく、英語特有の発音やイントネーションに出会う機会にもなるでしょう。

ここで期待したいのがDinの発生です。Dinとは、無意識に頭の中で繰り返されることばです。ふと気づくと頭の中に歌や映画のセリフなどが流れていることはありませんか。特にメロディーの付いているもので多く発生するようで、私の頭の中はよくドン・キホーテの店内BGMが流れています。私の勤務する学校では授業で聞いたり歌ったりした歌や自分の好きな英語の歌が廊下や登下校中に頭に浮かんできたり、口ずさんでしまったりする生徒が多いようです。数年前は映画「アナと雪の女王」の「レリゴーレリゴー♪」があらこちらから聞こえてきました。英語の授業以外の時間に、生徒が英語の歌を聞いたり歌ったりしているなんて素敵じゃないですか。もちろん英語の力にもなるでしょうし、何より英語を身近に感じられていることがすばらしい。

ところで、教える側はいろいろな効果を期待して授業に英語の歌を取り入れています。生徒はどんな気持ちで英語の歌に接しているのでしょうか。勉強になるからでしょうか。それとも楽しいからでしょうか。本論文は、学習者による英語の歌の価値づけとDinの発生との関係について調査し示しています。学習者と教材の出会いを、指導者がどのようにエスコートするのかというヒントになれば幸いです。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 138号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUER)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/>に掲載されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2021年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

7/7 館内整理日

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

2021年8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8/4-8/11 前期末試験

8/12-10/3 夏季休業

8/12-8/13 夏季一斉休業

●京都教育大学附属図書館ホームページ
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>

●携帯版 OPAC (QRコード) 
<https://tosh2.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>

京教図書館 News No.250 (2021年7月号)
発行日:2021年7月1日
編集発行:京都教育大学附属図書館
問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp

 国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION